

## ●土壌害虫の防除に

## 殺虫剤

農林水産省登録第 13290 号  
 性状：類白色粉末 45 $\mu$ m 以下  
 毒性：普通物\*  
 有効年限：4 年  
 包装：1kg $\times$ 20, 3kg $\times$ 8  
 \*は毒劇物に該当しないものを指して  
 という通称

# カルホス 粉剤

(イソキサチオン粉剤)

有効成分：イソキサチオン(PRTR 法第 1 種-250 号)…2.0%

### 特長

- 土壌害虫にすぐれた効果を現します。
- 土壌中でも比較的安定で、残効性があります。
- 作物への吸収移行やガス効果がなく、接触的に作用します。
- 悪臭や刺激性がないので使いやすい薬剤です。

### 適用病害虫名と使用方法

平成 29 年 1 月現在の登録内容

| 作物名  | 適用病害虫名         | 使用量           | 使用時期             | 本剤の使用回数 | 使用方法   | イソキサチオンを含む農薬の総使用回数                                  |
|--|----------------|---------------|------------------|---------|--|---|
| だいこん<br>はつかだいこん                                    | タネバエ<br>ネキリムシ類 | 6kg/10a       | は種時              | 1 回     | 土壌表面散布<br>土壌混和处理   | 1 回   |
| はくさい<br>キャベツ                                       | ネキリムシ類         |               | は種時<br>又は<br>植付時 | 2 回以内   |  | 4 回以内<br>(は種時は 1 回以内、<br>植付時は 1 回以内、植<br>付後は 2 回以内) |
| ねぎ   |                |               |                  |         |  | 2 回以内   |
| わけぎ<br>あさつき<br>レタス<br>非結球レタス<br>トマト<br>ミニトマト<br>なす |                |               |                  |         |  |   |
| きゅうり   | タネバエ           | 4~6kg/<br>10a | は種時              | 1 回     | 播溝土壌混和<br><br>土壌表面散布<br>土壌混和处理<br><br>土壌表面散布<br>株元散布<br><br>土壌表面散布<br>土壌混和处理 | 1 回   |
| ほうれんそう   | ヨトウムシ類         | 6kg/10a       |                  |         |  |   |
| なばな類<br>(オータムポエムを除く)                               |                |               |                  |         |  |   |
| オータムポエム  | ほうきぎ           | 9kg/10a       |                  |         |  |   |
| いちご<br>(仮植床)                                       | コガネムシ類<br>幼虫   |               |                  |         |  |   |

| 作物名                   | 適用病害虫名         | 使用量       | 使用時期      | 本剤の使用回数 | 使用方法             | イソキサチオンを含む農薬の総使用回数   |
|-----------------------|----------------|-----------|-----------|---------|------------------|--|
| うど                    | センノカミキリ        | 6kg/10a   | 成虫飛来初期～盛期 | 5回以内    | 散布               | 5回以内   |
| だいず                   | タネバエ           | 4～6kg/10a | は種時       | 2回以内    | 作条施用<br>土壌混和     | 2回以内   |
|                       | ネキリムシ類         |           | は種時又は定植時  |         | 土壌表面散布           |  |
| えだまめ                  | タネバエ<br>ネキリムシ類 | 4～6kg/10a | は種時       | 1回      | 作条施用<br>土壌混和     | 5回以内<br>(粉剤及び粉粒剤のは種時の処理は合計1回以内、粉剤及び粉粒剤の定植時は合計1回以内、粉剤の土壌表面散布は1回以内、粒剤の土壌表面株元処理は2回以内) |
|                       | ネキリムシ類         |           | 定植時       |         | 土壌表面散布           |  |
| 豆類<br>(種実、ただし、だいずを除く) | タネバエ<br>ネキリムシ類 | 4～6kg/10a | は種時       | 1回      | 作条施用<br>土壌混和     | 1回   |
| さやえんどう                | コガネムシ類<br>幼虫   | 9kg/10a   |           |         |                  |  |
| さやいんげん                | タネバエ           | 6kg/10a   |           |         |                  |  |
| 実えんどう                 | コガネムシ類<br>幼虫   | 9kg/10a   |           |         |                  |  |
| たばこ                   | ネキリムシ類         | 6～9kg/10a | 植付前       |         | 土壌表面散布<br>土壌混和处理 | 2回以内   |

### ■ 効果・薬害等の注意 ■

- 土壌処理の場合は、地表面全面に均一に散布し、表層土壌とよく混和する。
- 作条処理の場合は、は種又は植付ける作条に幅広く散布し、土壌とよく混和する。
- 植穴（播穴）処理はさける。
- いちごに使用する場合は、仮植床全面に均一に散布し、表土とよく混和する。
- うどのセンノカミキリ防除には、地際部によくかかるように散布する。
- つまみ菜・間引き菜には使用しない。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に対しては、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

**■■■ 安全使用上の注意 ■■■**

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- ミツバチに対して影響があるので、ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにする。
- 作業中は、農薬用マスクなどを着用する。作業後はうがいをする。
- 漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収する。
- 移送取扱いは、ていねいに行う。

**治 療 法**…硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤が有効であると報告されている。

**魚毒性等**…水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する（甲殻類）。散布器具・容器の洗浄水は河川等に流さない。また、空袋などは水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

**保 管**…密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥した所。

- 食べられません。
- 有効年月内に使用する。
- 体調の悪いとき、妊娠中、飲酒後等は取扱い及び作業をしない。